



大阪と高松司教区の互いの歩みを知りともに祈る

大阪高松教区司牧者研修会 歩みを始めた大阪高松教区 新たな歩みをとともに

両教区の歴史

初日は、旧両教区の歩みを短くまとめた基調講演を、大阪からは和田幹男神父が、戦前の司教区設立時から田口芳五郎大司教時代までを概観し、教区と修道会の地区割りが崩れたのが阪神・淡路大震災の時から指摘した。その後の歩みと新生計画を松浦信行神父が講演し、神父同士が集まる中で大阪独自の動きが生



大阪大司教区と高松司教区の歴史を知る

6月10日から11日まで、サクラファミリアで大阪高松教区の司牧者59人参加する研修会が行われた。今年のテーマは「歩みを始めた大阪高松教区」で、サブテーマを「共に歩むために大阪大司教区と高松教区の歴史を知る」として、新しい教区の歩みを歴史の流れの中で把握し、これからの歩みを考える出発点となるための研修会であった。

また、高松教区の歩みは西川康廣終身助祭がキリシタン時代から現代までを振り返り、仏教の熱い土地柄から生き方によって信仰を示すことが四国の特徴であることを示した。その後この歴史をもとに、「霊における会話」方式で、9つのグループに分かれて各教区の特徴を掘り下げた。

日本のシノドスを体感して

2日目は、今年4月末ローマで開かれた「小教区司祭のシノドス」の参加者ほか高山徹神父が、その流れと一人ひとりの存在の意義と連帯について報告し、それに沿って新しい教区でシノドスの教会を造ることについて「霊における会話」によって分かち合った。具体的な結論は出なかったが、こうした「霊における会話」のおかげで、個人的な関わりから、未来に向かっての脈動を感じることが出来た研修会であった。

(文 教区研修委員)

大阪高松教区四国カトリック会館 会計説明会開催 教会の支えとなる

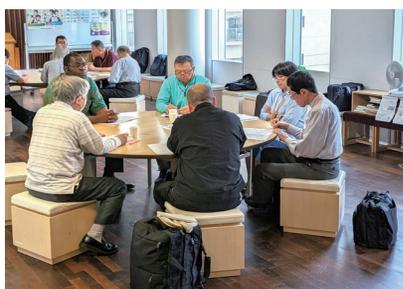
6月7日(金)13時より、四国カトリック会館で会計説明会が開催された。参加者は39人。信徒の会計担当者をはじめ神父様方も出席され、会場はほぼ満席となった。



大阪高松教区と小教区との関わり

四国カトリック会館と大阪の教区本部事務局から教会事務課、総務課、経理課が出席。教会事務課から事務局の組織図、現勢調査、台帳について説明。総務課からは電話回線と「納付金D」について、総務課管理部門からは工事申請、損害保険、司牧者車両と納骨堂について話した。次いで経理課からは、消費税とインボイスについて説明、会計入力の仕事、源泉徴収、予算作成、祭式献金の入力と送金、資金プール制と決算時の相互監査まで、盛りだくさんの内容となった。質疑応答では、ミサ謝礼やキッチンヘルパー、工事について等、皆さんから活発に質問が上がり、関心の高さがうかがえた。会場では、説明会終了後の個別の質問にも応じ、新体制になって初めての会計説明会を終了した。

(文 教区本部事務局)



新教区となった今、どのようにシノドスの教会を作っていくか。

聖ドミニコ修道会 司祭助祭叙階式

松山の 司祭助祭や 夏の雨



向かって左側 ジョンソクン司祭 / 右側 兵頭俊介助祭

叙階の儀

司祭に叙階されるルカ・ジョンソクンさんにはカリスとパテナを、助祭に叙階されるヨゼフ・ガブリエル兵頭俊介さんには福音書が授与された。二人に前田大司教は思いを込めた次の句を詠み贈られた。 **仕合せの 司祭助祭や みころ祭**

6月9日(日曜日) 10時から、聖ドミニコ修道会ロザリオ管区の助祭および司祭叙階式が、松山教会で執り行われた。

主司式は、トマス・アクィナス前田万葉 枢機卿(大阪高松大司教)。18人の司祭団、多くの修道者・信徒・韓国からの関係者(26人)を併せて200人以上が参列した。

叙階者のあいさつ

【ルカ・ジョンソクン司祭】 私にもこのような日が来ました。司祭になるまでに本当にたくさんのお祈りがありました。もちろんうれしい時も、幸せなときもあつたけれども、大変な日もたくさんありました。そのたびに、神様に差し上げた祈りがあります。神様が握ってくださった私の手を離さないでください。これからは、私も神様が握ってくださった手を離さずに、もっとしっかりと、握っていきます。これからは、私にみなさんの手を握らせてください、そして、皆さんに神様の言葉と愛を伝えさせてください。私にはまだ足りないことがたくさんあります。一つ一つ謙遜に学んでいきます。良い司祭になれるように今からもっと頑張ります。皆さん本当にありがとうございます。

【ヨゼフ・ガブリエル 兵頭俊介助祭】

ドミニコ会の皆さまありがとうございます。私の母も来ていたのですが、母に対して、「育ててくれてありがとう」と感謝の言葉を伝えました。これからは、仕えるものとして、頑張っているように、そして、間違っても、「聞える者」にならないように頑張っていきたいと思っております。ご指導ご鞭撻よろしくお祈りいたします。

(文 松山教会広報委員会)



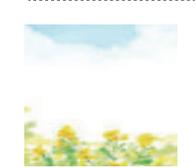
8 2024

発行所 大阪市中央区玉造2-24-22 カトリック大阪高松大司教区 広報委員会 郵便番号 540-0004 TEL (06) 6941-9700 (代表) TEL (06) 6946-3223 (直通) FAX (06) 6946-3224 (直通) E-mail: jho@osaka.catholic.jp 編集 広報委員会 発行人 前田万葉

本紙「点訳版」「音訳」があります。ご希望の場合は下記まで申込み「点訳版(点字本)」 教区報 ☎06-6946-3223(直通) ☎06-6946-3224(直通) 「音訳(テープ・デジ)」 山口さん ☎0798-34-4228

- ☆ 徳島地区・香里教会・吹田教会 堅信式 (2面)
- ☆ 2025年男子トリック中学校 高等学校 卒業式 (3面)
- ☆ 平和旬間 行事案内 (4面)
- ☆ シノドスの教会づくり (5面)
- ☆ 司牧者からこの一冊 (6面)
- ☆ 愛徳学園70周年 開幕記念ミサ (7面)
- ☆ シノゾウム報告 管区部 差別人権啓蒙センター (8面)
- ☆ カテキズムの学び (9面)

「教区報」原稿・資料等の締切は前々月末です。



徳島地区堅信式(鳴門・徳島・阿南教会) 聖霊を信じて 歩みを始める

5月19日(日)10時、前田万葉大司教とサワリムットウ・ステイフェン神父、申繁時神父、小山一助祭により、14人の受堅者と約150人の参列者に見守られる中、徳島教会で堅信式が行われた。

堅信式の恵みの時を聖霊降臨の主日に迎えられることは、2019年からコロナ禍によって中止されて以来、5年ぶりの喜びである。

前田大司教は、今日の福音朗読が、堅信の儀のときの祈りの中の「今、この人びとの上に助け主である聖霊を送り、知恵と理解、判断と勇氣、神を知る恵み、神を愛し、敬う心をお与えください」ともよく合うということを伝えられ、「仕合はせのキリストの香や聖霊祭」と句を詠まれ「人は支えあつて生きていくもの、信徒一人ひとりが洗礼や堅信を受けた時のことを回顧してみようか」と句に込

められた思いを話された。【受堅者の感想】聖霊降臨の主日に前田万葉大司教様を通して堅信の秘跡をいただきました。

堅信に臨むために、徳島教会で行われた小山助祭の勉強会は毎回学びが多く、申神父を通してゆるしの秘跡を受け、美しい聖霊の続唱と代父母の方に添えられた手の安心感と共に堅信を受けることができました。喜びも悲しみも全てを万事が益となるように共に働くというみ言葉通り、神様は整えてくださいました。感謝です。ありがとうございました。

【受堅者の感想】聖霊降臨の主日に前田万葉大司教様を通して堅信の秘跡をいただきました。



3小教区が集まり堅信の喜びのうちに

カトリック吹田教会堅信式

たねまく人になる



6月9日(日)10時、酒井俊弘補佐司教とレデンプトール会の井田明神父、下瀬智久神父、J.C.レンゴ神父より13人の受堅者に加えて多数の参列者に祝福され吹田教会で堅信式が行われた。

【酒井司教から受堅者への言葉】年間第10主日の朗読で読まれた福音書では、イエスは神の御心を行方人が家族だと言いました。第1朗読には、マリア様がサタンに勝つ姿が描かれています。この教会は絶えざる御助けの聖母に献げられており、誇りを持って堅信を受けてほしいと思います。堅信では聖香油を塗られ、この聖香油は特別なもので、神の存在を示します。堅信を受けてもすぐには変化を感じないかもしれませんが、成長の種を受け取ります。その種を育てるのは簡単ではなく、邪魔も入りますが、助けてくれる存在もいます。悪魔の誘惑に注意し、神に信頼すれば怖くありません。聖霊は見えない存在ですが、信頼することが大切です。

【主催者の感想】北摂地区合同堅信式の後、コロナ禍のために堅信式が行われませんでした。久しぶりに酒井司教様をお迎えして吹田教会で堅信式を行うことができ、素晴らしい祈りの一時を持つことができました。(井田明神父)

吹田教会の紹介



- ◆ 守護 絶えざる御助けの聖母
- ◆ 設立年月日 1956年4月
- ◆ 信徒数 874人
- ◆ ホームページ
- ◆ 特徴 レデンプトール会に所属する神父様方と同様に委託されている「絶えざる御助けの聖母」のお世話になりながら70年に亘って吹田の地で祈りと活動を続けてきました。また、特に日曜学校については、近隣教会の子ども連や保護者たちとの合同での行事を企画・運営したりしています。
- ◆ おすすめの店 中華飯店色香美味(吹田教会の南東30m程度)

徳島教会の紹介

- ◆ 守護 聖パウロ三木
- ◆ 設立年月日 1906年12月25日
- ◆ 信徒数 323人
- ◆ ホームページ



◆ 特徴 創立100年以上以上を迎える教会です。聖堂に入ると復活のイエス像が私たちを迎えてくれます。徳島市中心部にありながら、広い前庭があり、四季折々の花に囲まれて聖母マリア像の他、初代教区長の石碑、キリシタン灯籠があります。

◆ おすすめの店 ・ふらんせ蔵(カフェ) ・幸楽(寿司屋) ・総本家橋本そば蔵



カトリック香里教会堅信式

めざまのときはつむぐとき

6月2日(日)9時30分、酒井俊弘補佐司教と林和則神父(香里教会主任司祭)により香里教会で、堅信式が行われた。秘跡にあずかった受堅者は中学生~大学生の6人。



自らの信仰を確かなものに

なさんと共に、教会全体が新しい信仰の歩みを一歩ずつ進めるところから始まります。と聖堂に集った一人ひとりにメッセージをいただいた。香里教会でも若い層の信徒が教会離れしつつある中で、天候に恵まれ久しぶりに若い世代中心の空気がしばしば漂った。若者に親しみやすい場がとてども大事だということを再認識させられた一日であった。

【主催者の感想】

「キリストの聖体」のミサをささげていただく中で、堅信式は厳かに執り行われた。聖堂に集まった信徒全員が緊張の中にも喜びに満ちた時間を持つことができた。「子どもたちの行く末に幸あれ」との想いが聖堂一杯に広がった。

【受堅者共通の感想】

「堅信」って何? 知らないことばかりだったけれど、式の前に香里教会で講習会を5回受けたので、心の準備が少なくてよかったです。頭の上に手を置かれ、聖香油を塗って額に十字を印されてとても緊張し

た。この日のことを忘れないようにしたいと思う。

香里教会の紹介

- ◆ 守護 使徒ヨハネ
- ◆ 設立年月日 1931年
- ◆ ホームページ



◆ 特徴 香里教会は7年後に誕生百周年を迎えます。パリ外国宣教会の司祭たち、クラレチアン会の司祭たちの時代を経て、大阪教区の司祭たちの時代が60年余続いてきました。その間、香里固有の活動が活発に実行され、香里出身の司祭、シスターが次々誕生しました(司祭6人、シスター4人)



愛光学園 愛光中学校・高等学校

寮設備が充実。ここでの生活は愛光教育の重要な一部です。愛によって磨かれた徳性と光あふれる知性が創設者聖ドミニコの象徴です。愛と光の使徒として、「世界的教養人」の育成を目指します。

<学校説明会(授業参観、入試説明など)>
11/9(土)10:00~13:00(予定)

<学校説明会(大阪)>
10/5(土)14:00~16:00 新梅田研修センター

<オープンスクール> 8/18(日)9:30~13:30~

<公開行事・文化祭> 9/15(日)10:00~15:00

<お問合せ>
〒791-8501 愛媛県松山市衣山5-610-1
TEL.089-222-8980 <https://www.aiko.ed.jp/index.php>

淳心学院中学校・高等学校

キリスト教の精神に基づいて、人格教育、宗教教育を行い、グローバルな視野を持ち、知的活動を通じて社会に貢献できる人間を育成する中高一貫男子校です。

モットー：同心同意

<説明会> 12:15~13:30
8/31(土)・11/30(土)

<プレテスト> 8:45~12:15
11/4(月・祝)

<オープンスクール>
9/23(月・祝) 9:00~11:30
*いずれも要予約 (HP)

<お問合せ・資料請求>
〒670-0012 姫路市本町68
TEL.079-222-3581
<https://www.junshin.ed.jp/>

賢明女子学院中学校・高等学校

1951年創立。姫路城を仰ぎ見る緑豊かな文化ゾーンに位置する、女子校です。

モットー："The Best"

<中学 学校説明会> 8/24(土) 9:30~11:30

<中学入試説明会> 10/5(土)・10/26(土)
9:30~11:30

<高校入試説明会> 12/7(土) 13:30~15:30

<高校オープンスクール>
8/24(土) 13:30~15:30

<お問合せ・資料請求>
〒670-0012 姫路市本町68
TEL.079-223-8456
<https://www.himeijikenmei.ac.jp/>

愛徳学園中学校・高等学校

自ら考え、人に奉仕し、充実した人生を歩む女性に育てたい

<中学・高校入試説明会>
10/12(土)・11/23(土・祝)・11/30(土)

<中学入試プレテスト>
11/3(日)

<中学入試プレテスト解説会>
11/16(土)
*校内見学は随時受け付けております。

<お問合せ・資料請求>
詳細は、愛徳学園ホームページをご覧ください。
〒655-0037 神戸市垂水区歌敷山3-6-49
TEL.078-708-5353 <https://www.aitokugakuen.ed.jp/>

神戸海星女子学院 中学校・高等学校

一人ひとりが神に愛される存在であることを認識し、同じく神に愛される存在である他者を理解し、思いやり、共に協力し合う心を育てることを目指しています。校訓：真理と愛に生きる

<学校説明会> (要予約)
10/5(土)・11/9(土)

<学校見学会> 9/14(土)・10/26(土)
・11/30(土)・2025年2/22(土)

<お問合せ・資料請求>
〒657-0805 神戸市灘区青谷町2-7-1
TEL.078-801-5601 <https://www.kobekaisei.ed.jp/jr-high/>

学校法人 上智学院
六甲学院中学校・高等学校

恵まれた環境の中で、“生徒が生徒を育てる”学校です。

校訓：For Others, With Others
“他者のために、他者とともに”

<入試説明会> ※要予約
10/5(土) 午前
10/26(土) 午後

<お問合せ・資料請求>
〒657-0015 神戸市灘区篠原伯母野山町2-4-1
TEL.078-871-4161 <https://www.rokko.ed.jp/>

小林聖心女子学院 中学校・高等学校

神の愛を受けたかけがえのない存在として、使命感をもって、よりよい社会を築くことに貢献する賢明な女性の育成をめざします。

<説明会>
10/19(土)・11/16(土)
9:30~12:00 要予約

<お問合せ・資料請求>
〒665-0073 宝塚市塔の町3-113
TEL.0797-71-7321
<https://www.oby-sacred-heart.ed.jp>

仁川学院中学・高等学校

和を尊び、すべてに善を行う人、つまり、キリストが教える、人をゆるす崇高な心と奉仕の精神をもって生きる人の育成をめざします。

校訓：和と善

<中学校入試説明会>
第2回 10/12(土)14:00~16:00(希望者対象 授業体験会)
第3回 11/17(日) 9:00~11:00(プレテストを同時開催)

<中学校プレテスト> 11/17(日)8:00~12:00(入試説明会を同時開催)

<中学校入試直前相談会> 12/7(土) 9:00~12:00

<高校入試説明会> 第1回 10/19(土)・第2回 11/2(土)
・第3回 11/9(土)・第4回 11/30(土)・第5回 12/7(土)
・第6回 12/7(土)・第7回 12/14(土)
10:00~12:00(第5回のみ10:00~12:00と14:00~16:00)

<中学校オープンスクール> 8/24(土)14:00~16:00

<中学校学校見学会・相談会>
第2回 9/10(火)・11(水)・12(木) 10:30~16:30

<高校オープンスクール> 8/24(土)10:00~12:00
※すべて要予約

<お問合せ・資料請求> 〒662-0812 西宮市甲東園2-13-9
TEL.0798-52-0551 <https://www.nigawa.ac.jp>

百合学院中学校・高等学校

2025年度より高校新コース「アカデミックリサーチコース」と「キャリアリサーチコース」スタート！

校訓：純潔と愛徳

<学校説明会> ※すべて要申込
中学：12/7(土)・3/22(土) 14:00~16:00
高校：12/7(土) 14:00~16:00

<中学・高校個別説明会>
10/19(土)・11/9(土)・11/30(土) 10:00~12:30(申込不要)
12/9(月)~12/20(金) 9:00~19:00(要予約)

<オープンスクール>
中学 8/31(土) 14:00~16:00・11/2(土) 13:30~15:30
高校 8/31(土)・10/26(土)・11/16(土) 9:30~11:30

<中学校プレテスト> 6年生対象
第1回 10/19(土)・第2回 11/2(土) 9:45~12:00

<夕方立ち寄り説明会>
9/5(木)・10/2(水)・11/22(金) 18:00~20:00

<お問合せ・資料請求> 〒661-0974 尼崎市若王寺2-18-2
TEL.06-6491-6298 <https://www.yuri-gakuin.ac.jp/>

アサンプション国際 中学校高等学校

英語イマージョン教育(英語で行なう教科授業)、PBL(問題解決型学習)、ICT教育の3つを柱とした21世紀型教育を推進しています。「世界の平和に貢献する人の育成」を目指し、未来に生きる力を育みます。

モットー：誠実・隣人愛・喜び

<中学校説明会> 9/21(土) 10/12(土)

<高校説明会> 10/12(土) 11/2(土)

<高校説明会・入試説明会> 11/16(土)

<イベント説明会(中学・高校合同)> 放課後開催
①11/19(火) ②12/3(火) ③12/20(金)

<中学校プレテスト> 11/2(土)

<中学入試対策セミナー> 11/16(日) **<高校入試対策セミナー>** 12/7(土)

<オープンスクール> 中学・高校 8/31(土) 高校 9/21(土)

<お問合せ・資料請求> 〒562-8543 箕面市如意谷1-13-23
TEL.072-721-3080 <https://www.assumption.ed.jp/jsh/>

香里ヌヴェール学院中学校・高等学校

カトリックの人間観・世界観に基づく教育をとおして一人ひとりを大切にしながら真に平和な世界を築くことに積極的に貢献する人を育てています。

中学校 <オープンスクール> 8/24(土)

<プレテスト&説明会> ①10/26(土)
②11/23(土・祝)

高等学校 <オープンスクール> 9/7(土)

10/12(土)
11/9(土)

<入試説明会> 12/7(土)

※お申込みは本校HPよりお願いします。

<お問合せ・資料請求> 〒572-8531 寝屋川市美井町18-10
TEL.072-833-3344 京阪本線「香里園」駅下車徒歩8分

大阪信愛学院中学校・高等学校

2022年男女共学スタート
「キリストに信頼し、愛の実践に生きる」の建学の精神のもと、一人ひとりの能力の育成に取り組んでいる。

校訓：一つの心、一つの魂

<高校入試説明会>
11/16(土)・11/30(土)・12/8(日)

<高校オープンキャンパス>
8/25(日)・11/24(日)

<中学オープンキャンパス>
10/26(土)

<中学プレテスト>
10/6(日)・11/17(日)

※すべて事前予約制

<お問合せ・資料請求> 〒536-8585 大阪市城東区古市2-7-30
TEL.06-6939-4391 <https://www.osaka-shinai.ac.jp>

ヴェリタス城星学園高等学校

2025年度より男女共学化。
生徒一人ひとりに与えられている恵みを大切にしながら、それぞれの「得意」を伸ばし、未来を切り開いていけるよう、多彩で柔軟な教育プログラムを取り揃えています。
「Assistenza(アシステンツァ)」(イタリア語で「ともに生きる」を意味する。)というメソッドを通じて、希望と喜びを生徒一人ひとりの中に育みます。

<入試説明会> 11/30(土)

<個別相談会> 12/7(土)

<オープンスクール>
8/31(土)・10/19(土)・11/10(日)

<お問合せ> 〒540-0004 大阪市中央区玉造2-23-26
TEL.06-6941-5977 <https://www.veritas.josei.ed.jp>

大阪明星学園 明星高等学校・中学校

カトリック精神に基づく人格教育に重点をおき、社会の核となって奉仕する人物<明星紳士>の育成にあたる。モットー：よき明星紳士たれ！

<説明会> 会場は本校講堂
中学：9/14(土)・11/2(土)・11/30(土)
高校：10/5(土)・11/16(土)・12/7(土)

<プレテスト>
11/2(土) 説明会同時開催
※要予約
詳細は本校HPをご覧ください。

<お問合せ>
〒543-0016 大阪市天王寺区鶴差町5-44
TEL.06-6761-5606 <https://www.meisei.ed.jp>

大阪星光学院中学校・高等学校

「共生」の精神を教育の柱とし、大阪市内の校舎以外に黒姫(長野県)・南部(和歌山県)の学舎を利用して、知徳体を磨く全人教育を進めている。

校訓：世の光であれ

<中学校説明会> 講堂
10/12(土)14:00
11/9(土)14:00

<高校説明会> 会議室
10/12(土)14:30・11/9(土)14:30

<お問合せ>
〒543-0061 大阪市天王寺区伝人町1-6
TEL.06-6771-0737
<https://www.osakasaiseiko.ac.jp>

賢明学院中学高等学校 男女共学校

「関西学院大学系属校
目的別3コースで自分らしさを発揮する」

<中学プレテスト> 9:00
10/12(土)・11/16(土)

<中学入試個別相談会> 12/14(土)・12/21(土)

<プレアドバイス会> 9:00
10/19(土)・11/30(土)

<高校入試説明会>
10/26(土)・11/16(土)・12/14(土)・12/26(木)
11/16のみ14:00他は13:30

<高校入試個別相談会> 12/21(土)9:00

<中・高合同オープンキャンパス>
9/21(土)9:30 授業体験
9/28(土)9:30 クラブ体験

<お問合せ> 〒590-0812 堺市堺区雲ヶ丘町4丁3-30
TEL.072-241-1679 <https://kenmei.jp>

和歌山信愛中学校 高等学校

スモールステップによる育成型女子教育。制服にスラックスタイプが加わり、ますます個性豊かに。

<入試・学校説明会> *すべて本校で実施
11/16(土) 中学 10:00 高校 14:00
12/7(土) 高校 14:00
12/14(土) 中学 14:00
↓入試の傾向と対策配布

<プレテスト> *要Web申込
9/14(土) 中学 8:30 10/14(月・祝) 中学・高校 8:30
(保護者対象説明会実施)

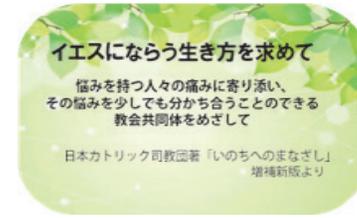
<個別相談会>
12/21(土) 中学・高校 10:00~15:00

<お問合せ>
〒640-8151 和歌山市屋形町2-23
TEL.073-424-1141 <https://www.shin-ai.ac.jp>

**2025年度 入学案内
カトリック中学校
・高等学校**

平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!
~苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう
Listen & respond to the sufferers~



<姫路地区>

◆姫路西ブロック (網干・たつの・飾磨・相生・赤穂)
8/10(土)10:00~12:30 講話:ホルヘ・ソーザ神父
分かち合いとミサ 場所:カトリック相生教会 ☎0791-22-0087

◆姫路 8/11(日)10:00 ミサ後 11:15 テーマ「平和を祈ろうー詩と歌で綴るコンサート」歌:林裕美子さん(ソプラノ) ☎079-222-0043

◆仁豊野 8/4(日) テーマ「平和のために何ができるか?」9:00 平和祈願ミサミサ後:『現代世界憲章への道』パーチェム・イン・テリスから(DVD鑑賞)、「平和について考える」世界や日本の現状、正義と平和全国大会報告文の読み合わせ、「平和の家族」(核なき世界基金テーマソング)を歌う。
場所:聖フランシスコ会姫路聖マリア病院聖堂 ☎079-264-0040

◆佐用 8/15(木) テーマ「非暴力という『武器』」10:00 ミサ後、ジョン・シャープ著『独裁体制から民主主義へ』を糸口に暴力の連鎖を止めるために「今の自分」に何が出来るかを分かちあう。
鳴鐘 8/6(火)8:15・8/9(金)11:02・8/15(木)12:00 ☎0790-82-4082

◆豊岡 8/4(日) テーマ「ともに語ろう 世界平和への誓いを」11:00~12:30 DVD『お父さんへの千羽鶴』鑑賞・分かち合い
☎0796-22-2018

◆姫路东ブロック(加古川・西脇) テーマ「お互いを尊重し合い、助け合い、皆が安心して暮らせる世界を目指して努力しよう!」8/11(日)9:30~平和祈願ミサ(ジャン・カレンガ・カベンデ神父司式)・「平和への祈りカード」を作成し奉納・掲示。平和のうちわを持ち寄り釜ヶ崎へ贈る。シナピス難民移住者支援グッズ購買。 ☎079-422-2870

<神戸地区>

◆明石 8/11(日) 9:30 平和祈願ミサ、慰霊祭 ☎078-911-6330

◆垂水 「外国人を日本人が受け入れないという現実を分かち合おう」8/11(日)10:00~平和祈願ミサ ミサ後、高貴侑監督のドキュメンタリー映画「ワタシたちハニンゲンダ!」上映会。上映会後、高監督による講演会。場所:信徒会館 ☎078-707-4434

◆北須磨 平和旬間中のミサの共同祈願で祈る ☎078-791-3788

◆洲本 8/4(日)10:00 平和祈願ミサ(鳩型のカード紙に平和への祈りを書いて奉納)ミサ後、子どもたちによる絵本朗読と平和に関するプレゼンテーション ☎0799-24-5144

◆たかとり 8/11(日)10:00~11:30 講演とワークショップ「フェアトレードと平和の手仕事ーネパールの糸でコースター作り」奈良 雅美さん、鋤柄利佳さん AWE P (アジア女性自立プロジェクト)
☎078-731-8300

◆兵庫 8/4(日) 9:00 ミサ後、古栗 馨神父の感動実話「名もなき平和の人・ミネやんの生涯」の会談・分かち合い・ロザリオの祈り(平和祈願) ☎078-575-5294

◆鈴蘭台 8/11(日)9:30 平和祈願ミサ ミサ後、九州大学 生体解剖事件を題材とした映画『しかたなかったと言うてはいかんのです』上映と分かち合い ☎078-593-0025

◆三田 8/11(日) 9:30 平和祈願ミサ 10:30~30分程度 所属信徒による平和についてのお話し会 ☎079-562-4404

◆神戸中央 8/11(日)9:30 平和祈願ミサ 11:00「フィリピンスタディツアーの体験を通して平和を考える」お話し:河村 弥生さん(神戸中央教会信徒)8/18(日)11:00 外国にルーツのある人、青年、子どもプログラム『みんな地球人』(2021年正義と平和大阪大会・分科会動画)上映 ☎078-221-4682

◆六甲 8/11(日)14:00 講演会「ルワンダ大虐殺から30年ー義足を作り続けて」お話し:ルダシグワ 真美さん・ガテラさんご夫妻/ルワンダに義肢製作所を開き、8000人以上の障がい者に無償で義足や装具・杖などを提供してこられた活動について。 ☎078-851-2846

◆住吉 テーマ「女性の視点で災害をとらえる」ー平和の元后、苦しむ人々の母であるマリアと共にする平和旬間ー
8/6(火)18:00 開幕ミサ・聖体顯示8/11(日)10:30 講演会「女性の視点で災害をとらえるー正井禮子さん(NPO法人「女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ」代表理事 第78回神戸新聞平和賞受賞)」 ☎078-851-2756

◆芦屋 8/4(日)12:00 開場 12:15 開演『豪日にかける一愛の鉄道』上映/死と憎みの鉄道ではなく愛の鉄道をオーストラリアから日本へつなごう 日豪両国の不幸な歴史を知り、今平和について考えよう*昼食を食べながらの鑑賞可
会場でサンドイッチと飲み物の販売あり ☎0797-22-3982

◆夙川 8/11(日)10:00 平和祈願ミサ、11:30~13:00 講演会「パレスチナ」講師:水口 隆司さん(夙川教会信徒・キリスト教講座講師)・質問と分かち合い。場所:信徒会館 301号室・8/6~8/15 ピースツリー展示(正門横のモミの木) ☎0798-22-1649

◆甲子園 8/11(日)9:00 ミサ後 10:20頃 講演「聞く耳のある者は聞きなさい ルカ 8章 8節~ホスピタルでのシスターの仕事を知り自分になにができるか考えよう! 百倍の実を結ぶように」講師: Sr. 石川(大阪聖ヨゼフ宣教修道女会眞面目修道院) ☎0798-41-1602

◆仁川 教会で弔鐘(8/6 8:15、8/9 11:02)し、聖堂で原爆被害者の鎮魂と平和祈願の祈りをする。・8/11(日)9:00~11:00 ガザやウクライナの映像で戦争の悲惨さを知り、インターナショナル平和祈願ミサと「霊における会話」体験 ☎0798-51-0176

◆宝塚 8/11(日)9:30 ミサ 10:45 講演「幼少時の被爆体験をもとに戦争と平和について語る」お話し: Sr. 永永茂子(シヨファイユの幼きイエズス修道会) ☎0797-72-4628

◆伊丹 8/11(日)ミサ後 10:45 講演会「平和への願い ガザとイスラエル」講師: 嶋田かおりさん(玉造教会信徒)
☎072-772-2487

◆武庫之荘 8/4(日) 9:00 ミサ中に折り鶴奉納。テーマは「HOPE PEACE RECONCILIATION」(希望・平和・和解)。ミサ後(10:40)トマス・ティアゴ神父プレゼンのミニシアター上映会(約30分)・上映会後分かち合い(お茶会) ☎06-6431-7029

◆園田 8/4(日)9:00 ミサ ミサ後、平和に関する紙しばい ☎06-6491-4424

◆尼崎 8/11(日)9:30 平和祈願ミサ(デリア・ジョヴァンニ神父司式)・ミサ前にロザリオ連・平和に関する共同祈願・子どもたちによる平和に関する展示・子どもたちによる平和に関する聖歌の合唱 ☎06-6481-4235

<北摂地区>

◆日生中央 8/11(日)10:00 平和祈願ミサ①「キリストの平和」を手話で合唱 ②戦争語彙集を朗読 ③絵本「わたしの『やめて』」を朗読 ④平和祈願メッセージを葉に記載・期間中平和のための祈り(ロザリオの祈り)の花束を作成 ☎072-766-1519

◆池田 8/4(日)9:00 平和祈願ミサ 10:30 講演会「知りたい~イスラエル・パレスチナ・ガザ・ハマスのこと~」講師: 西口信幸さん(夙川教会信徒)講演後、質問と分かち合い・茶話会 ☎072-751-2400

◆箕面 8/4(日) 9:00 ミサ後 10:40 テーマ「典礼聖歌から気づくこと、私たちが出来ること」現在世界で起こっている戦争や戦闘行為について、現状を認識し、終結に向けて私たちが出来ることは何かを一緒に考える。 ☎072-721-2734

◆高槻 8/4(日) 第2ミサ後(10:20頃)・分かち合いのつどい/ヨハネ・パウロ二世のヒロシマ平和アピールを読み、思いを語り合う・祈りの短冊の作成/信徒各々の思いや祈りを短冊に書き、立て看板に掲示後、聖母被昇天ミサで奉納する。 ☎072-675-1472

◆茨木 8/11(日)10:25DVD『カリタスジャパンと私たち(活動紹介編)』上映(約15分)11:00~平和祈願ミサ(司式:清川泰司神父) ☎072-622-4442

◆千里ニュータウン 8/4(日) テーマ「一人ひとりの心を平和にする」10:00 ミサ後、動画『We are The World』鑑賞
8/11(日)10:00 平和祈願ミサ、ミサ後/合唱 ☎06-6832-1111

◆吹田 8/11(日) テーマ「さまざまな苦しみを抱く人々の平和」10:00 平和祈願ミサ ミサ後、苦しむ人々のためのスライドを観ながら、ロザリオの祈りを捧げる。 ☎06-6388-1083

<北地区>

◆大阪梅田 平和祈願ミサ 8/4・11(日) 日本語 7:00~11:00、英語 9:00~13:00 スペイン語 15:00(11日のみ)8/4(日)9:00、11:00 ミサ後・絵本読み聞かせ・ロザリオ 8/9(金) 19:00 苦しんでいるすべての人々への祈り~テゼの歌とともに~8/11(日)『100はんめサル』鑑賞。8/15(木)11:00 聖母被昇天国際ミサ
☎06-6371-4060

◆関目 8/4(日)、8/15(木)9:00 平和祈願ロザリオの祈り 8/11(日)9:30 ミサ内 能登震災被災地に行かれた Sr. 大橋(シヨファイユの幼きイエズス修道会)の講話 8/4(日)・8/11(日) 平和について考える(苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう):分かちあい、寄せ書き(8/15の被昇天ミサで奉納) ☎06-6931-4807

◆門真 8/18(日) 合同国際平和祈願ミサ ☎06-6908-5841

◆今市 8/11(日)10:00 平和祈願ミサ 11:30 講演「福島の子どもたちとともに」講師:信木美穂さん(ミホプロジェクト主宰)8/13(火)19:00 合同祈念祭 ☎06-6951-5018

◆大東 8/11(日) テーマ「あなたの困難は私たちの困難」9:30 平和祈願ミサ ミサ後、講演会: ミャンマーから平和を求めて逃れてきたのに未だ難民認定が下りず、仮放免という不安定な暮らしを余儀なくされている当事者マウン・ミョウトン・アウンさんから現状を伺い「私達が出来る支援とは?」を考える。 ☎072-876-5434

◆枚方 8/11(日) 平和祈願ミサ 9:00 8/12(月・祝)10:00 テゼの祈り(長崎で被曝し平和を訴え続けた永井隆博士の残した言葉を思い祈る)11:00 茶話会 8/6~8/15 ロザリオリレー(各自の場所と時間で) ☎072-841-5333

◆香里 8/11(日) テーマ「今こそ日本国憲法に基づいた平和外交を~平和憲法成立の経緯とは~」9:30 平和祈願ミサ
ミサ後『しではら』一かどま市が生んだ日本の総理ーDVD鑑賞と分かち合い ☎072-834-3800

<南地区>

◆大阪田辺 8/11(日)9:00~平和祈願ミサ/10:10~DVD鑑賞『おかあさんの木』分かち合い・発表・祈り ☎06-6692-2330

◆藤井寺 8/11(日)9:30 平和祈願ミサ(ベトナム語・日本語) 司式: チョンディンハイ神父 10:30 講演「ベトナムをもっと知ろう!「私と私の戦争体験」講師: ヨアキム・グエン・バン・トウエさん ☎072-955-4743

◆堺 8/11(日)10:00 平和祈願ミサ 11:00 春名昌哉神父講話:「ヒロシマに一番電車が走った」 ☎072-252-1498

◆泉北 8/11(日) ミサ後すぐ~風化させてはいけぬ記憶を若い世代へ『夏服の少女たちーヒロシマ・昭和20年8月6日』DVD上映会 ☎072-292-3820

◆住之江 8/11(日) テーマ「戦争が生み出す病(心が壊れること)とは」ミサ後 10:10~11:30(予定) ①戦争が及ぼす影響~依存との関わり ②依存症の体験談 ③長崎の鐘(合唱) ④世代間連鎖を防ぐこと~予防教育 ⑤さとうきび畑(合唱) ~平和を祈る~ ☎06-668-7-1895

◆なみはや 8/11(日)12:15(予定) ミサ終了後 テーマ「いまこそ世界平和を! 教会に集まる仲間と共に分かち合う平和旬間」①英語メッセージと通訳 ②中国語メッセージと通訳 ③ベトナム語メッセージと通訳 ④スペイン語メッセージと通訳 ⑤日本語メッセージと通訳 終わりに~「平和を求める祈り」終了後:茶話会を予定。
☎06-6551-6253

◆枚岡 8/4(日)9:00 平和祈願ミサ・折鶴奉納 ミサ後「釜ヶ崎支援の流れと今後の課題」体験者と奉仕者の講演と分かち合い
☎072-984-4831

◆玉造 8/4(日) テーマ「耳を傾けて」10:00 ミサ後 Sr. 須藤昭子インタビュー「ハイチのマザーテレサ」/ハイチで医療に従事した Sr. 須藤のお話・平和への思いのカードをエントランスに展示・折鶴アートを奉納 ☎06-6941-2332

◆生野 8/11(日)10:00 平和祈願ミサ・平和のメッセージカード奉納 11:15 関西合唱団のコンサート「クウネルワラウ死ぬまで生きる」共に平和の歌を歌おう! ☎06-6757-1792

<岸和田地区>

◆紀泉ブロック(岬・泉南・紀の川) 8/11(日)
テーマ「平和の担い手になるために」9:30・平和祈願ミサ(祈りの折鶴奉納)・講演会「モザンビーク、いのちの水プロジェクトから見えるもの」講師:イポリタ・ヴィダ神父
場所/連絡先:岬教会 ☎090-3827-0982(前田)

◆岸和田 8/11(日) テーマ「イスラエル・パレスチナの歴史を学び、現在の状況を理解し、平和のために祈る」9:00 平和祈願ミサ、ミサ後「パレスチナとイスラエル」動画鑑賞・聖書朗読(マタイ5・1-12 山上の説教)・共同祈願・主の祈り・アシジの聖フランシスコの平和を求める祈り ☎072-437-3308

◆和泉 8/11(日) テーマ「過去の歴史を学び、戦争について学ぼう! ~徳島大空襲について~」11:00 平和祈願ミサ 12:00 徳島大空襲報告会&分かちあい(祈りの花束作成)/6月22日に徳島でフィールドワークした内容を報告。 ☎0725-41-5768

◆貝塚 8/4(日) テーマ「こどもの平和の詩」10:30 ミサ中、平和の動画を見て、祈りを捧げる。 ☎072-422-5639

◆泉佐野 8/11(日)9:00 平和祈願ミサ: ミサ中、教皇や司教団メッセージなどに耳を傾け、世界の人々の苦しみと身近な人の苦しみを知り、祈りを込めて折鶴を作成し奉納する。 ☎072-463-2971

◆熊取 8/4(日) テーマ「こどもの平和の詩」8:30 ミサ中、平和の動画を見て、祈りを捧げる。 ☎072-452-4680

<紀北地区>

◆和歌山紀北(屋形町・古屋・今福・海南) 8/11(日)
(屋形町聖堂)10:00 平和祈願ミサ 11:30 「平和の集い」(約1時間) 生活の中から身近な平和を考える。①携帯電話 ②流通 ③食料・医療以上の観点から、今、起こっていること(労働搾取・環境汚染など)を世界的な視野で、その現状を知り、平和について考える。
場所:和歌山紀北教会 信徒会館ホール ☎073-425-1069

<紀南地区>

◆御坊 8/15(木)9:00 平和祈願ミサ(祈りを記入した折鶴の奉納を行う)
☎0738-22-3457

◆新宮 8/15(木)19:00 平和祈願ミサ ☎0735-22-3260

◆串本 8/15(木)15:00 平和祈願ミサ ☎0735-62-0573

<香川地区>

◆桜町 8/11(日) 10:00 平和祈願ミサ ☎087-831-7455

◆三本松 8/15(木) 10:00 平和祈願ミサ ☎0879-25-3871

◆坂出 8/11(日) 9:00 平和祈願ミサ ☎0877-46-5094

◆観音寺 8/18(日) 9:30 平和祈願ミサ
マリア様への祈り・平和の祈り ☎0875-23-0004

◆伊予三島 8/4(日) 16:00 平和祈願ミサ ☎0896-24-6148

<愛媛地区>

◆中予ブロック(松山・道後) 8/4(日)10:00 平和祈願ミサ
ミサ後「ミャンマー募金報告会」ジャ・レ神父(ミャンマー出身)によるミャンマーの現状と支援(ドミニコ会を通じてジャングルで生活する人々や学校支援)報告会 ※8/4(日)道後教会でのミサはありません。
場所:松山教会 ☎089-921-1849

◆八幡浜 8/11(日)10:00 平和祈願ミサ ☎0894-22-3003

<高知地区>

◆中島町 8/11(日) 9:30 平和祈願ミサ ☎088-872-3658

◆江ノ口 8/11(日) 9:30 平和祈願ミサ ☎088-872-2277

◆中村 8/11(日) 11:00 平和祈願ミサ ☎088-872-3658

◆赤岡礼拝所 8/11(日)14:00 平和祈願ミサ ☎088-872-2277

◆安芸礼拝所 8/17(土)16:00 平和祈願ミサ ☎088-872-3658

<徳島地区>

◆歌って踊って平和を語ろう! 2024 テーマ「ウクライナ避難民青年からのメッセージ」8/12(月)13:00 8/13(火)15:30
8/12(月)ウクライナ避難民マキムさんとご家族とともに阿波踊りに参加。参加青年との交流を深める。8/13(火)10:00 講演会 午後後は分かち合いの後、平和祈願ミサ
場所:カトリック徳島教会聖堂及び信徒ホール ☎088-626-2060

世界は今 一人ひとりのいのちに向き合い 苦しむ人びとの声に 耳を傾け応えていこう

あの日、日本人の友人、
タケルがガザにかけつけてくれた
Leader of the Takeru Team Gaza

大学生の頃、私と友人たちは、ガザへの攻撃によって精神的に影響を受けた子どもたちを助けることを目的とした、社会福祉士の青年チームを設立しました。この間、私たちの仕事は発展しました。多くの子どもたちと家族に救済の手を差し伸べ、心理状態の改善、治療、食べものの配布、医療を提供する活動をしてき



チームタケルのメンバー（戦前）

私たちのチームの活動は2014年に起きたガザ戦争中に始まった。Facebookで知り合った友だちのタケルはその戦禍の中、私たちのところに来てくれて支援活動をはじめた。そしてタケルを称えてチーム名を考えた。しかし、悲しいことに彼は日本へ帰国してから事故で亡くなった。私たちは「チームタケル」の名の下に支援活動を続けていくことを誓った。

ガザ地区の子どもたちと家族に食料を配り続ける私たちのチームの活動を支援するために、この問題の解決に智恵を出し合い多くの家族や子どもたちに食べさせ、栄養失調から守ることができました。活動は、私のWhatsAppグループに記録されています。



支援物資を分け、必要な人たちに運ぶチームメンバー

ガザから私たちがへるメッセージ 後編

そして、その他多くの活動が記録されています。私はタケルの意志を継ぎ、ボランティアチームの責任者として、家族と共に過ごしながら、ソーシャルワーカーの友人と協力して避難民の家族や子どもたちに援助を提供しようとする調整を試みました。そして、いくつかの慈善事業を成しました。

※問合せ先（吉村）
079713811878

今、病院や保健所の破壊と疫病や病気の蔓延は人びとの苦しみを増大させています。

今、私も空腹と爆撃からのがれるために走り回り、疲れで体力が弱っていると感じ無力感にさいなまれています。

大量虐殺に抗議する皆さんへ
私はあなた方とともに立ち、あなた方と連帯し、あなた方の強い声を受け止めます。
あなたの声は力強い、そして正義のためのあなたの戦いはとても重要です。
あきらめないで。
世界はあなたの勇気と献身を必要としています。
あなたの強さが見える。
正しいことのために戦い続ける。

ガザより ビラル

新福音化委員会より 今からでも取り組もう



多くの小教区では、シノドスについての理解や動きが進んでいないところが多いようです。教皇の発案から始まったシノドスの教会づくりは長期的な取り組みになりますので、もう遅いとか今更などと思うことなく、今から取り組めるものを始めてみてはいかがでしょうか。

バチカンのシノドス事務局からの準備のための指針は、10の質問についての回答を集めることから取り組むようにとの指示から始まりました。この10の質問は教会のあり方の振り返りと展望で、3つの部分に分類できます。最初は教会内部での交わりの振り返りです。次は、教会

外との交わりの振り返りです。最後は、交わりが深まり、聖霊の導きとともに識別する共同体に成長するためにはどのような信仰養成が必要でしょうか、というものです。この3側面からの振り返りを小教区で取り組んでみるのが最初の一步となります。

（1）「多くの人たちがともに関与する教会の組織運営」に向けての振り返りです。教会内にいながら意見を聞いてもらうことがなかった人たちがいますか。一部の人が役職を占有していたことがありませんでしたか。役職の交代は定期的でしたか。教会を去ってしまっただけで、意見を吸い上げてくださいますか。（2）他のキリスト教諸宗派との交流はありましたか。近隣の他宗教との関係はどうでしたか。地元の町内会には参加してききましたか。教会の周辺に住む人たちは教会の存在をどのように受け止めて来たでしょうか。（3）「霊における会話」を

教会の霊的決定方法としていくために、祈りの深まり、個人での識別、共同識別など新しい霊性のために、どこから、どのように取り組んでいくことが可能でしょうか。

シノドス事務局は、現実からの出発を指示しており、「ともに歩む」教会への具体的な歩みを共同体の皆が振り返り、検討し、新たな取り組みを始めていくことを促しています。参考資料は、新福音化委員会（シノドス担当チーム）に問い合わせてください。よろしくお願ひします。（シノドスチーム 吉村信夫）



（右）温度計は50℃（左）チーム本部が破壊された土まみれになったすべての財産とチームトレーナー



救い出せなかった子ども

ザ地区の子どもたちと家族に食料を配り続ける私たちのチームの活動を支援するために、この問題についてどうかみなさんで話し合ってくれることを願っています。

*この原稿の最終確認をビラルさんとしていた中、7/22(現地時間)「今何も考えられない私たちの周りで砲撃が起き、子どもたちが道で倒れ、取るものもとりあえず人びとは逃げ惑っている。倒れた子どもを救出しようとしたがスナイパーたちが銃撃してきて結局助けられなかった。悔しい。厳しい状況だ」とメッセージが返ってきました。

<寄付はこちらから>
<https://paypal.me/Belalbelal770>



『千代田区一番一号のラビリンズ』(森達也著、現代書館2,420円税込)

今年の2月12日に行われた「対話集会」に、オウム真理教の信者たちを被写体とするドキュメンタリー映画『A』等の映画監督でもある、著者の森達也さんが話をしてくださりました。その時に、前もって読むよう指示された本です。そのことがあって、購入したのがきっかけでした。この本の帯には「戦後日本の表現における臨界に挑む問題小説」とあります。

上皇ご夫妻が退位前、つまり天皇皇后両陛下だった時に、皇居の地下を冒険するという奇想天外なファンタジー小説



教区内の司祭が記憶に残る、また心に残った書籍を司祭紹介を兼ねて掲載。今回は、岩崎武神父が担当。

岩崎武神父から
この一冊



で、本書の主人公で、著者本人と思われる「森達也」が憲法1条、日本の象徴である天皇に関するテレビのドキュメンタリー番組を企画し、取り組んでいく中で起こってくることを描きながら、天皇制について、天皇についての問題によくふれている。森さん自身も話されたが、この本を出版する時、出版社に断り続けられ、最後にやっと1社見つかり出版にこぎつけたとのことだった。ふれることのできないタブーとなってしまうている、天皇制の問題、また上皇ご夫妻の制約がある中でどのように行動し、発言してこられたかを改めて考え、それが、キリストを信じ生きる者としての在り方を問い直すきっかけの一つになればと思います。

次回は川上崇治神父(ドミニコ会)からの紹介です。

岩崎武神父



【プロフィール】

生年月日 1963年4月28日(現在61歳)
 受洗年月日 1963年6月23日・米子教会
 90年 12月高松教区立国際宣教神学院レデンプトリス・マーテル開校と同時に入学。
 93年 10月ローマのレデンプトリス・マーテル神学院
 99年 5月30日高松にて深堀司教より司祭叙階
 高松司教館付から、小豆島・西条・新居浜(西条兼任)・八幡浜教会・教区事務局一東讃B協力、小豆島教会を担当
 2018年 管区部落差別人権活動センターの旧高松教区担当司祭。
 19年 高知地区の江ノ口と赤岡教会、高知刑務所教誨師
 23年 中島町教会を兼任
 24年 江ノ口教会 主任司祭

大阪高松教区カンボジア教会の日の献金について
2024年8月4日(日)

旧大阪教区では、阪神・淡路大震災の翌年から「大阪教区カンボジア教会の日献金」に取り組み始めました。大きな被害を受けた大阪教区の教会に、各方面から多大な支援をいただいたことから、その援助への感謝を表すために、内戦により教会も信徒も大きな被害を受けたカンボジアの教会への支援を行うことが決定されました。20年目を迎えた2016年度で一度区切りをつけましたが、現地の状況や、支援プロジェクトの必要性、大阪教区との関係性から献金の継続が必要との声があり、2019年度から10年間を目標に、カンボジアの教会の自立を目指す献金として再開されました。

現在、毎年8月第一日曜(今年は8月4日)をその祈りと献金の日として、教区の皆様に協力いただいています。

教区で支援に取り組み始めた時は、教会作りは建物づくりより人づくりが大切とのことで、カンボジア教会の信徒たちにクメール語の聖書を配ることや、神学生の養成のために献金が使われてきました。その結果、カンボジア人の司祭も誕生し、少しずつ教会は活気づいてきました。13年目より建物作りにも支援をし始めました。信徒、特に若い信徒が増え、教会は多くの活動ができるようになってゆきました。現在、援助だけではなく自立し歩けるためのプロジェクトへ方向性をシフトし、カンボジア人の自立に向けたプロジェクトを立ち上げ、特に就労支援と生活改善のために献金が使用されています。

大阪高松教区が設立された後も、カンボジア教会の信徒たちが福音宣教の使命を果たしていくことができるように支援を続けてゆく必要があるため、教区では理解と支援を呼びかけています。

愛徳カルメル修道会来日75周年愛徳学園創立70周年記念開幕ミサ
新しく生まれる年になりますように



愛徳学園の講堂を埋め尽くした360人の参加者

東洋の宣教のために愛徳カルメル修道会のシスター6人がスペインから派遣され、神戸港に上陸して75周年、彼女たちが創立者聖女ホアキナの「愛の教育」を掲げて愛徳学園を創立して70周年を迎えたのを機に6月7日、修道会と学校とともにミサで祝うことになった。

開幕ミサの司式は松浦悟朗司教(名古屋教区)、アマド・カバレロ神父(垂水教会)、高橋聡神父(明石教会)の共同司式で行われ、司教ミサということもあり、会場は特別な喜びと緊張感で包まれた。侍者や朗読担当の生徒も感慨深げで、小中高校生全員でのお祝いになった。

松浦悟朗司教は、小学校1年生の席の前に立たれ、75年前にスペイン人シスターたちの日記に書かれた「なんとこの喜び」という部分を引用して、子どもたちにもわかりやすく宣教の意味とカトリック学校としての存在意義を語られた。会場を埋めた保護者や卒業生、そして世界各地から駆けつけてくださった愛徳カルメル修道会のシスター方とともに和やかで笑顔あふれる式典となった。

【主催者の感想】
 多くの方々の祈りと差し伸べてくださる助けの手の「お蔭様」でこの良き日を迎えることができたことは、大きな喜びでした。在校生と卒業生、現・旧教職員、近隣の教会の方々その他の皆さま約360人と共に祈る中で、柔らかな子どもたちの声に励まされました。伝統を大切にしながらも、新たな出発の年になりますようにと願いました。(2025年6月14日は前田万葉大司教、その他の神父様方へお願いして、閉幕ミサをしていただく予定です。)

(文 愛徳学園中・高等学校)



学校紹介

本学園は神戸市垂水区に位置する小学校・中学校・高等学校からなる女子校で、2つの幼稚園を併設しています。『気高く、強く美しく』を校訓とし、弱い立場の人、悩める人に寄り添い、人びとの救いであったイエス・キリストの生き方にならい、「自ら考え、人に奉仕し、充実した人生を歩む女性」の育成を教育ビジョンとして掲げています。学園の設立母体は、子どもの教育と病人の看護、そして貧しい人びとへの奉仕に人生を捧げた聖女ホアキナ・デ・ペドウルナによって創立された「愛徳カルメル修道会」です。

修道会のルーツがスペインであることから、中学2年生〜高校1年生はスペイン語を必修で学んでいます。またスペインをはじめ、世界で104校ある姉妹校とも交流を深めています。

大阪高松教会管区部落差別人権活動センター主催 シンポジウム 「主よ、いつまでですか」 「無実の死刑囚・パウロ袴田巖獄中書簡」より

6月29日、サクラファミリア聖堂にて、シンポジウム「主よ、いつまでですか」が開かれました。講師に「袴田事件」の再審公判補佐人である姉・袴田秀子さんと、無実の死刑囚・袴田巖さんを救う会副代表の門間幸枝さんをお迎えしました。センター長の奥村豊神父が司会進行、担当司教の大塚喜直司教があいさつし、約60名が参加しました。袴田巖さんは、1966年6月、静岡県清水区のみそ製造会社の専務一家が殺された事件において逮捕・起訴され、その後、死刑が確定しました。獄中から「無実」を訴え、40年以上に渡り再審・裁判のやり直しを求めてきました。今回のシンポジウムは、再審判決(9月26日)の近い今、一人でも多くの人に関心を持っていただけるようにと願い企画されました。秀子さんのお話では、これまで弟・巖さんが「人間らしく生きる」ことを求めてきたという、切実な想いが伝えられました。門間さんのお話では、一人ひとりに出来ることがある、署名・学び・身近な人と話すこと、そして「請願権」が憲法(第16条)で保障されていることなどを教えられました。私たちは誰でも冤罪の被害者にも加害者にもなり得ます。巖さんに起こった出来事を知り、「冤罪」を作り出さないために、人を人として大切にする「基本的人権の尊重」という意識を、社会と一人ひとりの中に育てることの大切さも実感する学びとなりました。



袴田秀子さん



門間幸枝さん

カトリック和歌山紀北教会 深堀安希子

部落差別人権委員会担当として 長崎 壮神父

当委員会は部落差別のみに限らず、社会におけるあらゆる差別についてともに考え、行動することを通して社会を福音化していくための委員会であり、担当者として講演者を招いてのシンポジウムや対話集会の開催、フィールドワークの企画やたよりの刊行などの啓発活動を企画・実施しています。

講演の中で、「苦しむ人とは?」「耳を傾けるとは?」「応えるとは?」について示唆された。彼らの側に立つというのは、野宿体験をすることや物やお金を分けることではなく、野宿しなくてもよい社会にするのが私たちの役目だと言われた。また、「洗礼」(Baptism)身(洗)め(る)は、キリストと共に埋葬され、

新しいのちを帯びて立ち上がる(復活)ことであり、清めの式ではないと学んだ。それぞれの生活の中で苦難があつて



5月25日(土)13時 会場は大阪高松大司教区本部1階。参加者は対面67人・オンライン80人(東京~鹿児島まで)計147人

大阪高松大司教区となつて初めての「社会福音化をめざすつどい」は、松浦謙神父(シナピスセンター長)の挨拶と折り、ビスカルド篤子さんのシナピスの活動紹介で始まり、本田哲郎神父(フランシスコ会/釜ヶ崎「ふるさとの家」在任約40年)の基調講演が行われた。

も、立ち上がる決意をすることが印象に残った。基調講演の後、祈りの集いで共同祈願をささげ、豊かな気持ちになりそれ

それぞれの場所に派遣された(文)社会活動センター(シナピス)

社会の福音化をめざすキリスト者のつどい2024 苦しむ人々の声に耳を傾け 応えていこう



数班に分かれて分かち合い、祈りの集いで気持ちも新たに。

「カテキズムの学び」

第52回 病者の塗油の秘跡

*クラスは右のQRコードから



七つの秘跡の学習も、六つ目の叙階の秘跡に入り、6月と8月の2回に分けて学びます。6月は神学的な説明の部分でした。参加者から次の質問がありました。「プロテスタント教会には〈万人祭司〉という言葉がありますが、カトリック教会の教えとどう違うのでしょうか。言葉の違いはありますが、カトリック教会の教えにも同じ考え方があります。

信者の全共同体がそれ自体として祭司的団体です。信者は祭司、預言者、王であるキリストの使命にそれぞれの召し出しに応じて参与し、洗礼による祭司職を果たします。(1546番)

これが「すべての信者の共通祭司職」(1547番)と呼ばれるものです。プロテスタント教会と異なるのは、職位的祭司職である司教・司祭・助祭があることです。それぞれの役割は明確です。

信者の共通祭司職は洗礼の恵みから発出する、信仰・希望・愛の生活、霊による生活の中で実現されるものですが、職位的祭司職は共通祭司職に奉仕し、すべてのキリスト者の洗礼の恵みの展開を助けるものであり、キリストがたえずご自分の教会を築き導くために用いられる手段の一つです。(1547番)

あくまでも信者に奉仕するのが職位的祭司職の役目です。

叙階の秘跡は「聖なる権能」を与えますが、これはキリストの権能にほかなりません。したがって、その権能は、愛によって一番低い者となり、皆に仕える者となられたキリストの模範に従って行使されるべきです。(1551番)

叙階の秘跡の充満である司教、その司教の協力者である司祭、司教と司祭を補佐する助祭、それぞれが任せられた奉仕をすることで教会は成り立っています。その役割は「全教会の名によって」果たされるのです。

教会の役務者は、単に頭であるキリストを代表する務めを信者共同体に対して果たすだけではなく、教会の祈りを神にささげるとき、とくにエウカリスチアのいけにえをささげるときには、全教会の名で行動します。(1552番)

(文 酒井俊弘補佐司教)

大阪高松教区司祭

ルカ 吉村 延 神父(99歳) 帰天



吉村延神父は、7月7日、老衰のため帰天。日本をはじめカナダの神学校で学んだ後、英知大学で23年間教鞭を執っていた。

第一線を退かれてからは、小教区を持たず求められる場所で福音宣教を行っていた。【略歴】1925年1月2日、大阪府池田市生まれ。57年6月15日司祭叙階。61年夙川教会、63年阿倍野教会助任。92年(旧)北野教会主任司祭。97年~2006年自由宣教以降静養(仁豊野ヴィラ)。

訃報



ホビノ・サンミゲル神父(聖ドミニコ修道会)は、7月3日、松山ベテル病院にて直腸癌のため帰天。82歳。スペイン出身。

1967年司祭叙階。1969年来日。1989年より西宮市の聖ドミニコ修道院に所属し司牧活動を行う。1981年~87年愛光学園理事長就任。2001年~23年聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部学長就任。12年~17年日本カトリック短期大学連盟会長就任。その他、教育・福祉・地域づくり関係の役職を歴任し尽力されていた。聡明で思いやりがあり慕われる神父であった。



来、見たい



ヨハネ 1・46

※詳細は各主催者へ直接お問い合わせください。

教区委員会主催

信仰養成連続講座◆カテキズムの第2編「キリスト教の神秘を祝う」

日時 8月はお休み

講師 酒井俊弘補佐司教

場所 サクラ ファミリア /YouTube配信あり

主催 使徒職養成委員会

問 ☎06-6941-9700

サクラ ファミリア主催

聞かせてください 神さまと出会った時のこと～エマオへの道で～◆大阪高松教区で働く司祭・修道者ご自身の体験をさく

日時 8/26(月)18:00～19:30 (夜の部)・8/27(火)10:30～12:00(昼の部)

お話 崔周永神父(八尾教会・サクラ ファミリア施設長)

コレーン神父と学ぶ聖書◆「主日のみ言葉に生かされる」日曜日の聖書と典礼の福音書をテーマにして、共に学び、分かち合う

日時 9/9・10/7・11/11・12/9(月)13:30～15:00(9～12月開講)

和田幹男神父◆聖書研究講座『主のしもべ イエス』

日時 8/21(水)10:30～12:00

和田幹男神父◆新約聖書ギリシア語(初級)

日時 8/19(月)・8/26(月)17:00～18:30

祈りのよる◆灯りをかこみ、ともに祈る静かな時間を

日時 毎月17日19:00～19:30

問 サクラ ファミリア ☎06-6225-8871
✉f.sacra@ostk.catholic.jp

結婚準備講座

夙川教会

日時 9/1(日)～9/22(日)4回 14:00～15:30

参加費 ¥5,000(2名)

問 ☎0798-22-1649

六甲教会

日時 9/1(日)～9/22(日)4回 14:00～16:00

参加費 ¥5,000(2名)

問 ☎078-851-2846
✉renraku@rokko-catholic.jp

※事前要問合せ(年2回)

黙想会

宝塚黙想の家

◆個人同伴の霊操

日時 【5日間】
8/19(月)18:00～8/23(金)朝食・8/24(土)18:00～8/28(水)朝食

【10日間】
8/19(月)18:00～8/28(水)朝食

担当 Sr.木村恭子(援助修道会) 田島かなめ(信徒CLC会員)

参加費 【5日間】 ¥40,000 【10日間】 ¥74,000

問 宝塚黙想の家 ☎0797-84-3111

講座・研修会

講座 本田哲郎神父◆小さくされた人々のための福音

日時 第3(金)10:00

場所 神戸学生青年センター

参加費 ¥1,000

主催 神戸国際支縁機構

問 岩村 ☎070-5045-7127

集い

隻眼の画家・カトリック修道士 津田季穂展

日時 9/12(木)～9/16(月)10:00～18:00(最終日17:00)

場所 ギャラリーM&M 徳島市南新町1-12-2

☎088-655-3711

入場料 無料

主催 ベニウス

大阪JOC◆働き方や生き方について現状から共に考える15～35歳までの若者の集い

日時 第4(土)14:00～16:00

8月はお休み

場所 大阪YCWセンター (またはZoom)

問 レネ神父・水元 ☎072-232-8063

✉osakaycw@gmail.com

HP http://www.ycw.jp/

要約筆記グループ「エッファタ！」練習会◆教区ミサに要約筆記(文字表示)をつけるボランティア

対象 要約筆記に関心のある方。

日時 第2(水)13:00～15:00

8月はお休み

場所 教区本部事務局 1階会議室

問 障がい者委員会 ☎dis@ostk.catholic.jp

精神・発達症(障害)者自助グループ◆オリーブの集い

守秘義務と分かち合い いつ来てもウェルカム

当日キャンセルOK

日時 第3(日)14:00～16:00

8月はお休み

場所 姫里集会所

参加費 無料(12月のクリスマス会だけ実費)

申込 吉川まで

問 ☎078-583-2525

✉yassan.yoshikawa@nifty.com

力障連大阪フレンドリー ◆点字部の勉強会

対象 パソコン点字に関心のある方、視覚障がい者の情報共有に関心のある方

日時 第2(火)13:30～15:00

8月はお休み

場所 姫里集会所(奇数月) 北須磨教会(偶数月)

申込 笠松まで

問 ☎090-5661-4324

☎072-722-0271

✉kasamatsu-yukisan

@iris.eonet.ne.jp

手話に興味をお持ちの方へ ◆聞こえない人も聞こえる人もボランティア会の見学にいらしてください

内容 聖書の手話表現・教区活動への手話通訳者派遣 ※手話講習会ではありません

日時 第1・3・5(水)10:00～14:00

8月はお休み

場所 姫里集会所

主催 教区聴覚障がい者ボランティア会

問 障がい者委員会

✉dis@ostk.catholic.jp

マザー・テレサ共労者の集い ◆大阪梅田教会

日時 第1(土)14:00

8月はお休み

問 高塚 ☎06-6921-0693

◆加古川教会

日時 第3(火)13:00～14:30

8月はお休み

問 森田 ☎079-426-5704

【お詫び】

7月号2面2024年度小教区ブロック司牧人事表より掲載が浅れていました。

・枚方教会Fr. フリオトーレス(協力)・玉造教会Sr. ユーン・ティ・ビク・リュウ

・松山教会Fr. レチョン・道後教会Fr. アルベルト/Fr. ファン・マヌエル(ブロック協力)

7月号7面「津田季穂(オペレート会修道士)とその弟子雑賀公秀」の記事に誤りがありました。

▷1段目の左から6、7行目誤「特に鳴門では彼を囲む集いが巡回教会で行われ」

正「特に鳴門では彼を囲む集いが巡回教会へと発展し」

▷津田季穂の写真説明上から4行目誤「日本美術院解散後」

正「所属していた日本美術院洋画部解散後」

関係者の皆さまにお詫びし訂正いたします。(広報委員会)

ひとりで悩まないで
～私たちに聴かせてください～
カトリック大阪高松大司教区
ハラスメント相談窓口

※委員会はハラスメント全般を視野に入れることになりました。そのため、名称変更します。

電話番号:06-6941-9718

相談窓口受付時間
月・火・金曜日(祝日を除く)
午前10時～午後4時

あなたの悩みを親身になって受け止めます。
秘密は必ず守られます。

大阪のカトリック病院
ガラシア病院

特徴的な医療
ホスピス・糖尿病内科
リハビリ・神経内科
肝臓内科・循環器内科

医療法人ガラシア会
理事長 前田万葉 大司教
チャプレン 松本信愛 神父

〒562-8567 箕面市粟生間谷西 6-14-1
☎072-729-2345

医療法人ガラシア会

2024年度夏 人事異動
及び担当司祭・司牧者交代

※()内は現任地。B(ブロック) 岸和田地区

▽Sr.川野恵美(マリア布教修道女会) ↓紀泉B協力

【教区監事】*7月15日付

▽山本英明神父 ↓酒井淳神父

行事等日程	
8月	
4日	カンボジア教会の日の献金
6日	主の宴容 平和旬間(～15日迄)
10日	青年と子どもの錬成会(～12日迄)
15日	聖母の被昇天 共同司教座(桜町)献金(教区本部事務局 休業)
16日	教区教員養成会(～17日迄)
9月	
1日	すべてのいのちを守るための月間(～10/4迄) 被造物を大切に作る世界祈願日
5日	【常任司教委員会】 臨時司教総会(～6日迄)
11日	10時 顧問会・責任役員会

8月司教予定

- 8/4 たかとり教会(+S)
- 8/5～6 平和旬間(広島)(+M・+S)
- 8/9 平和旬間(長崎)(+S)
- 8/10～17 ショファイユの幼きイエズス 修道会 黙想指導(+S)
- 8/11・12 青年と子どもの錬成会(+M)
- 8/11 全国カトリックキャンポリー(淡路島)(+M)
- +M=前田万葉大司教
- +S=酒井俊弘補佐司教

最近、マレーシアのカトリック教会を訪ねた。マレーシアは海峡を隔ててマレー半島とボルネオ島の一部からなり、日本から直行で6時間程度の国である。カトリック教会は広い敷地に古い立派な聖堂がある。カトリック信者が経営する食堂には「豚肉は提供しませんが」と書かれ、ムスリムの方々への日々の配慮がうかがえた。イスラエルとガザ地区の紛争では異なる宗教も話題になる。日本の私達は、「踏み絵」などの迫害の痛みをしるものとして、違いを乗り越える勇気と行動をとりたい。平和は今日のこの一歩から改めて始めたい。愛媛地区 清水裕子

リスナーの方 募集中! 小さきテレジアの会

「大阪高松教区報」を音訳し、データCDに録音して、大阪高松教区の視覚障害者の方々にお送りしています。データCDは、プレストーク・パソコン・MP3対応のCDラジカセで聞くことができます。

音訳というのは、一般に認識されている朗読とは、すこし違います。書かれている内容を正確に、あまり感情をこめすぎずに、ニュースを読むアナウンサーのイメージです。

問合せ 夙川教会小さきテレジアの会
☎ 0798-22-1649
Fax 0798-34-3585
担当: 音訳(デジ)山口